

2024年クラブ内トーナメント規則

1. 開催時期・種目

- 3月 一般A(男子ダブルス)・B(男子ダブルス・女子ダブルス)
壮年A(男子ダブルス)・B(男子ダブルス・女子ダブルス)、ミックスマックス
- 9月 一般A(男子シングルス)・B(男子又は女子シングルス)
- 12月 壮年男子シングルスA・B、壮年女子シングルス
※Bクラスのダブルスは男女問わず参加可能です。

2. 試合方法

- ① 1セットマッチ(6-6で7Pタイブレーク)
- ② **準決勝・決勝は2セットマッチ(6-6で7P、セットオール時10Pタイブレーク)**
- ③ 敗者復活ドロウ(初戦敗退の選手は異なるブロックから再度試合)
- ④ 全ての試合、各ゲームはセミアドバンテージルール(デュースは1回のみ)
40オール時サイドはレシーバーが選択、混合ダブルスは同性がレシーブ。
- ⑤ 全ての試合、各セットのタイブレークは7P制、**セットオール時は10P制**とします。

3. 試合の申込締切・進行

- ① 申込締切は一週間前の日曜日午後3時(同日ドロウ作成、掲示)
- ② 日程は日曜(8:30~)→土曜(8:30~)→日曜→土曜※祝日・振休も含む

4. クラブ内特別ルール

- ① 申込締切後の出場選手の変更はできません。また、参加料の払い戻しは致しかねます。
- ② 参加資格について
年齢：壮年は初日に男性満60才以上、女性満50才以上とします。
クラス：男性はA、Bどちらに申し込まれても構いませんが、ドロウ会議にて選手の技量を判断しBからAクラスになる場合もあります。
成績：各種目Bの優勝経験者は同種目には出場できません。
壮年Bの優勝者は一般Bに出場できますが、一般Bの優勝者は壮年Bには出場できません。シングルスBの優勝者はダブルスBに出場できます。逆の場合も同様です。
ダブルスB(壮年含む)優勝者はペアを変えてもダブルスBに出られません、**女性ペアはペアを変えて参加可能**とします。
- ③ ドロウのシードは前年度、前々年度の成績に基づいて決定します。
- ④ 遅刻ペナルティー
15分までサーブ/コートを選択権及び1ゲーム失点。15分を超えた場合は失格。
双方とも遅刻の場合も同様に適用。遅刻ペナルティーは理由の如何に関わらず適用。
- ⑤ 試合前のウォームアップはサービス、レシーブのみとします。
- ⑥ 試合中にトラブルが発生した場合は、先ず当事者同士で解決をはかり、それでも解決が困難な場合はレフェリーが判断します。
- ⑦ 次の試合までの休憩時間は30分としますが、レフェリーの判断に委ねます。
- ⑧ 1日の最大セット数はシングルス4セット、ダブルス5セットとします。なお、選手同士の合意のもと、進行に支障がなければこれ以上の試合をする場合もあります。
気温が30℃を超える場合、2セットマッチは1日1試合とすることもあります。
- ⑨ 試合中の「けいれん」は1人1試合1回に限り5分の休憩とし、2度目は危険防止のためデフォルトとします。
- ⑩ 試合当日に、まだ出場予定の試合がある選手が試合以外でプレーした場合は失格とします。
試合開始が午前8:30以降の場合は1時間前から適用とします。練習板の使用は可能です。
- ⑪ 上記以外は「コートの友」(テニスルール・ハンドブック日本テニス協会発行)に基づきます。